

【静岡県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
静岡市	情報誌等での啓発	なし	福祉機関と連携をとる。
浜松市	ホームページに掲載した	なし	なし
富士宮市	なし	なし	全国一斉多重債務者相談ウィークにおいて、今後も無料相談会を継続して行っていただくことを希望します。
伊東市	新聞掲載、庁内関係部署への周知	弁護士出張クレジット・サラ金相談事業(20年4月開始)	なし
島田市	なし	県弁護士会に依頼し、弁護士による専門相談窓口を市民相談室に開設、毎月2回相談を受け付けている。今後も継続していく。	なし
富士市	なし	なし	多重債務者より、日々の生活費に困り、低利の貸付の紹介などを求められることが多くあり、何らかの救済策があればと感じます。
焼津市	なし	平成20年度より偶数月に司法書士相談会を開催	なし
藤枝市	多重債務相談ウィーク時に、市内他団体にポスターやチラシを配布し広報を呼びかけた。他に、市民課前にパンフレット+啓発グッズを設置し、来庁者にPRした。	今後、税務や福祉等関係部署と連携するため、政策会議にかけて情報共有や受け入れ態勢について協議する必要があると考えている。	部署や団体によって追及する利益が異なるため、それぞれの意見をとりまとめ調整しなければならぬが、現状ではそこまで至っていない。
御殿場市	なし	定期相談会実施を検討する予定。	市の相談窓口の周知、多重債務者の早期の掘起しをいかにするか。
袋井市	なし	なし	・内規はないが、税の収納、国保・国年の収納を担当する部署等において多重債務者が発見された場合は連絡を受けたり、相談窓口を紹介してもらっている。 ・担当が他の業務と兼務しているため、対応に費やす時間が少ないことが今後問題になる。 ・毎月1回開催を計画したいが、今までの実績を考えると何人きてくれるか疑問。経費的にも。
裾野市	なし	なし	・長期にわたり返済をしている相談者に対しては、過払金の返済方法を助言している。返金された後の生活再建がうまくできているか見てあげることが必要であるが、関連部署との連携体制が整っていないためにそこまでできていない。 ・各市町でも多重債務相談会ができればよいと思う。

【静岡県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
湖西市	なし	実施:県内一斉多重債務者相談ウィーク期間中の専門家による相談会 今後:県弁護士会と連携し、常設無料相談会の開催	法律専門家を紹介した後、相談がどのように進んだのか把握できない。専門家又は相談者に尋ねてよいものか迷う。
伊豆市	なし	なし	業務についての意見は特にありませんが、「多重債務者相談」という相談に向くことをためらったり、相談会場へ入りにくく感じることがあるようです。「多重債務者」をもっと別の呼び方があればよいと思います。(良い例とは言えませんが、たとえば若年無業者をニートと呼ぶように。)
御前崎市	なし	なし	県と市町が連携して開催したことで相談会を広くPRすることができた。相談先が分からず悩んでいる人のためにも今後も県下一斉に相談会を実施して欲しい。
伊豆の国市	啓発リーフレット・パンフレットの世帯配布 司法書士市民法律教室(場所提供)	静岡県司法書士会等法律相談支援事業会場提供と町民へ情報提供	なし
牧之原市	なし	なし	問題点として、顔見知り知られたくないということで相談できない人がいると思われる。
松崎町	なし	平成20年度から税務課収納室において、毎月第3木曜日午後1時～5時庁舎内会議室で弁護士の協力を得て、多重債務相談窓口を開設します。(予約制)	なし
函南町	なし	行政機関内の他部署との連携	なし
清水町	なし	税の滞納者からの相談が多いため、今後も税関係の部署と連携して相談にあたりたい	相談窓口よりも税の窓口から紹介される相談が多いので、今後は相談窓口の広報等周知を図りたい
長泉町	なし	平成19年度は相談はありませんでした。	なし
小山町	ポスターの掲示	なし	なし
大井川町	チラシ配布	なし	なし